

SAK2021 年度 スノーワールド in 北海道

日付：2021年12月15日（水）～19日（日）

場所：キロロリゾート

報告：広報 佐藤 公宣



11月中旬以降、各地で雪のたよりが届く様になり、今年もホワイトシーズンがやって参りました。

緊急事態宣言も10/1以降解除され、感染者数は減少していたものの、新たにオミクロン株が国内で確認されるなど、まだまだ油断出来ない状況で12月を迎えました。

今シーズンの神奈川県スキー連盟は、万全のコロナ対策を実施した上で、積極的に行事開催してゆく方針となっており、スノーワールド IN 北海道 2021も京王観光様の全面協力の元、安全に配慮の上、実現致しました。





◆A日程

2021年12月15日(水)～19日(日)の4泊5日

A1 昼便 : 参加者45名+県連スタッフ2名=47名

A2 夜便 : 参加者17名+県連スタッフ6名=23名

◆B日程

2021年12月16日(木)～19日(日)の3泊4日

B1 昼便 : 参加者15名+県連スタッフ2名=17名

B2 夜便 : 参加者10名+県連スタッフ2名=12名

◆現地

参加者10名+北海道連講師2名

総勢参加者87名+スタッフ/講師陣12名の行事となりました。

速度規制により、帰りのバスがやや時間が掛かった事を除き、往復の飛行機の遅延などはなく、大幅なスケジュール変更等、大きな混乱も有りませんでした。

ゲレンデに関しては、この時期の北海道ですから、全日程とも雪が降ったり止んだりでしたが、降雪中でも視界が悪くなる様な事は殆ど無く、各日とも一時晴れ間も見えたりと、かなり恵まれた天候だったと感じました。(去年はほぼ毎日降雪又は吹雪)





今年は、ゲレンデセンターハウス前の温度計のついた塔が撤去されており、WEB 情報に依存しておりましたが、18日(土)がベースでマイナス12~13度と最も冷えた日となり、その他はさほど寒く感じる事も有りませんでした。

行程直前のドカ雪もあり、ゲレンデにはまずまずの雪があり、地面が露出する様な箇所は無く、また、雪質も16日(木)は夜間積雪により柔らかく、やや斜面が荒れぎみでしたが、それ以外は比較的締まった状態となり、各班とも快適な練習がタツプリ出来たのではないかと思います。土日に懸念された混雑に関しては、土曜からのゴンドラリフト運行のお蔭か、スキーヤー、スノーボーダーも適度に分散した様で、土日も斜面を広く使用して練習出来た様です。



昨年と同様、コロナ対策の一環として、キロトリビュートポートフォリオホテル北海道に宿泊し、スキー場へ行く以外は、ホテルが有る巨大リゾート施設内でのステイとなりました。

食事に関しては、洋食、和食、炉端焼き、焼き肉、寿司、中華、イタリアン等々、多数の食事処を自由に選んで利用出来る食券付きプランだった為、各参加者とも気の合うグループや、クラブ員と共に毎晩異なる豪華食事を満喫されておりました。

その他、ショッピング、温泉(ホテル内大浴場+同一リゾート設備内温泉)、スポーツジムなども有り、全日程とも快適に過ごす事が出来ました。

◇ 講師陣の滑り



オミクロン株の脅威は有りますが、2021/2022 シーズンはまだ始まったばかりです。感染症対策を怠る事無く、安全に楽しく有意義なシーズンにして頂ける事を神奈川県スキー連盟スタッフ一同お祈りしております。

◇ Special Thanks

イベント全般や景品提供等、御協力頂きました企業様、有難うございました。

- ・株式会社ガーラ湯沢
 - ・BOYA 株式会社
 - ・株式会社 STJ レンテック
 - ・ふじてんリゾート（富士観光開発株式会社）
 - ・武尊山観光開発株式会社
 - ・ミズノ株式会社
 - ・五竜
 - ・47 索道協議会
 - ・五輪観光株式会社
 - ・京王観光株式会社
- （順不同・敬称略）